

まずメニューの見直しから取り掛かりました。それまではたんぼコーヒーを提供していましたが、KEY コーヒーさんの有機栽培のコーヒー豆を使ったコクのある美味しいコーヒーを取り入れました。そして、店の存在を知ってもらうために、KEY コーヒーさんの置き看板とのぼりを外にたて、「ランチやっています」などの旗も立てました。店の前の銀色の手すりには色とりどりの季節の花を買ってきて、プランタに植え替えハンギングしました。店の中も観葉植物でいっぱいになりました。

まず近所の人たちに愛される店にではなくてはと思い、子ども用の椅子とお子様ランチを用意。ある日、小さな子ども連れのお母さん二人が来店しました。そのうち子どもがぐずり始め、テーブルの上のコップなどを手で払いのけて、ガシャンと大きな音をたてて割ってしまいました。お母さんはひどく恐縮して「ごめんなさい。弁償します」と言いました。私は「お子様におケガはありませんでしたか。お皿とコップの代金なんて、気にしないでいいですよ。このお店は、お子様連れのお客様は大歓迎ですから」と笑って答えました。その二日後、その時のお客様が、仲間のお母さんたちを連れて来店してくれました。そして、その口コミで、たくさんの若いお母さんたちが集まってくれるようになりました。皆さんからの強い要望もあり、定休日の月曜に料理教室を開くようになりました。こうして、店の前には、ママチャリが20台ほど並ぶようになり「あのお店はいつも大勢の人であふれている」と評判になりました。

その頃、弁当販売車で“美容健康弁当”をソニックシティの横で販売するようになりました。緑黄色野菜を中心に肉や魚も取り入れた弁当は、身体に良くて美味しいと大好評でした。当時は、ランチタイムの販売車も珍しかったようで、お弁当を買いたい求めるOLさんたちで長蛇の列ができました。

ある日、ひとりの年配の男性が来店。「今度、イベントを開催するので、お弁当を500個お願いできませんか」と弁当の注文をしてくださいました。メニューの選定から、材料の仕入れ、前日の夜から一睡もしないでスタッフたちと仕込み、調理、配達まで…大変でしたが、とても喜んでいただくことができました。次第に評判が広がり、雑誌やテレビの取材を多くしていただくようになりました。生中継のテレビ放送も！そして「埼玉の美味しいカフェ」という冊子にも掲載されました。

そうして、無事にお店を立て直し、私は本業の料理教室の講師に戻るため、退職しました。

今、大宮駅西口で小さなラウンジを経営していますが、そのころに学んだひとつひとつの出来事が日々の血肉になっているような気がするのです。あの時、子どもがお皿を割ってしまった時にお母さんに代金を請求していたら、子供を連れてこれたら迷惑だという顔をしていたら…きっとレストランの前にママチャリがあふれ、大量のお弁当の注文が入り、マスコミに取り上げられることもなかったと思います。目先の利益に走らないこと、人と人とのつながりを大切にすること、おごり高ぶることなく常に真摯な態度を忘れないこと、どれもがとても大事だと感じています。5月5日に、ラウンジ月あかりは150名の方々に参加いただいて、お店のゴルフコンペを栃木県のプレステージで開催する予定です。8周年記念の大切な節目、ひとりひとりとの出逢いに感謝しながら、これからも精進していこうと思っています。



## 久保 裕毅 会員 2023年3月27日入会

埼玉縣信用金庫 大宮西支店 支店長

1975（昭和50）年2月2日生まれ、48歳。兎年、私自身も「聞き上手」になって大きく飛躍する年にしたと考えています。埼玉（川越）で生まれ、埼玉で育ち、埼玉で学び、埼玉で働き「地域密着」を実践してきました。家族は妻と長男、次男の4人暮らしです。



週末は習い事の送迎や付き添い、自宅の近くの公園で子供とジョギングすることが日課です。だんだん子供の足の方が速くなっているの、父親として嬉しい反面、体力の衰えを感じています。たまに仲間とゴルフへ行きます。自然が好きで年数回程度、国立公園内にある施設を利用し登山したり、温泉に入ったりにして心身をリフレッシュしています。趣味は読書、映画鑑賞、スポーツ観戦。お気に入りの映画は「翔んで埼玉」です。野球は埼玉西武ライオンズと阪神タイガースを応援。サッカーは浦和レッズ、ラグビーはパナソニックワイルドナイツの応援にも出掛けます。信条は、謙譲、謙虚、尊敬、感謝、反省です。

1998年に埼玉縣信用金庫へ入庫し、勤続25年となりました。生まれた病院の目の前にある川越支店で社会人をスタート。その後、本部外国部→ふじみ野支店→本部経営企画部→本部融資部→本店営業部→西草加支店→籠原支店・籠原南支店を経て、今回大宮西支店に配属となりました。支店長職は3店舗目となります。転勤当初は毎回大変でしたが、様々な方々との出会いがあり、幅広い業務に携わることができ、良い経験を積ませていただいたと感謝しています。これまでは熊谷勤務が長く、さいたま市で仕事するのは初めてです。

埼玉縣信用金庫は熊谷市に本部と本店を置き、埼玉県内全域に96店舗あります。1948年（昭和23年）、県内の9つの信用組合（熊谷・浦和・大宮・川越・秩父・本庄・行田・羽生・加須）が一つになりスタートしました。当金庫は創立時の経緯より埼玉県全域と非常に広域な事業区域であり、業界内でも特異な信用金庫となっています。これまで地域のお客様に支えられ本年2月には創立75周年を迎えることができました。経営理念として「さいしん理念」を定め、「地域の発展に貢献します」を第一に掲げ、日々活動しています。

今後、職業奉仕を通じて、一人前の「ロータリアン」になれるよう頑張っていくますので、諸先輩方のご指導、ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

